令和７年９月５日（金）チーム担任制の学校視察

北海道教育大学（釧路校）の深見智一准教授が、チーム担任制の学校視察に訪れました。深見先生は大学で教師を育てていく立場をしながら、小規模校・僻地校に焦点をあてて、チーム担任制をどのように組織化させて、職員の納得と意欲により、学校の力を高めていったらよいかという研究をされています。その研究の一環として田原小学校の学校視察を行っていただきました。

当日は、本校のチーム担任制の紹介、授業参観、チーム情報共有会の参観や懇談を行いました。深見先生からは、２学期早々にも関わらず、学校全体や子どもたちがとても落ち着いていることにチーム担任制の成果を挙げていました。また本校のチーム担任制のシステムが教員だけでなく、児童や保護者にも浸透がされていて安心した環境の中で取り組んでいる良さも話してくださいました。また、教員が人事異動で入れ替わっても、チーム担任制の組織として機能していることに驚かれていました。

今回の学校視察では、本校の現状を知っていただいたと同時に、田原小流のチーム担任制が学校の実態にとても合っていると高評価をいただいたことに安心を覚えました。今後も学校教育目標「ゆめに向かい本気で取り組む田原っ子」の実現に向けてチーム担任制を本校の強みとして進めていきたいと考えています。

深見先生、遠いところからお越しいただきありがとうございました。